

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

令和元年 10 月 16 日

理事長 清野 智

訪日外客数(2019年9月推計値)

◇ 9月 : 前年同月比 5.2%増の 227 万 3 千人

- 2019年9月の訪日外客数は、前年同月比 5.2%増の 227 万 3 千人。2018年9月の 216 万人を約 11 万人上回った。
- 訪日外客数が多い韓国市場の減速は続いているものの、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会の開催により、ラグビーワールドカップの出場国が含まれる欧米豪市場の訪日外客数が前年同月に比べ 7 万 7 千人増えたこと、中国市場及び東南アジア市場において引き続き訪日外客数が堅調に伸びていることが、訪日外客数の増加に寄与した。また、2018年9月は台風第 21 号や北海道胆振東部地震の影響を受けた月であったことも、前年同月を上回る一因となった。
- 市場別では、英国で単月として過去最高を記録したほか、17 市場（中国、台湾、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、スペイン）で 9 月として過去最高を記録した。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2019 年) (PDF・Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※9・10月のトピックスは11月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：
企画総室 調査・マーケティング統括グループ
TEL : 03-6691-0939

2019年 訪日外客数・出国日本人数

2019 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization(JNTO)

2019年10月16日
16/Oct/2019

(単位:人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2018	2019	伸率 Change %	2018	2019	伸率 Change %
1 Jan.	2,501,409 (2,171,045)	2,689,339 (2,345,029)	7.5 (8.0)	1,423,727	1,452,157	2.0
2 Feb.	2,509,297 (2,280,872)	2,604,322 (2,341,479)	3.8 (2.7)	1,390,518	1,534,792	10.4
3 Mar.	2,607,956 (2,283,596)	2,760,136 (2,411,650)	5.8 (5.6)	1,807,063	1,929,915	6.8
4 Apr.	2,900,718 (2,603,797)	2,926,685 (2,640,569)	0.9 (1.4)	1,356,679	1,666,546	22.8
5 May	2,675,052 (2,391,395)	2,773,091 (2,455,865)	3.7 (2.7)	1,383,847	1,437,929	3.9
6 Jun.	2,704,631 (2,454,154)	2,880,041 (2,614,533)	6.5 (6.5)	1,421,649	1,520,993	7.0
7 Jul.	2,832,040 (2,564,205)	2,991,189 (2,713,329)	5.6 (5.8)	1,557,980	1,659,166	6.5
8 Aug.	2,578,021 (2,295,775)	*2,520,100	*-2.2	2,033,435	2,109,566	3.7
9 Sep.	2,159,595 (1,836,045)	*2,272,900	*5.2	1,630,088	*1,751,500	*7.4
10 Oct.	2,640,610 (2,310,354)			1,646,230		
11 Nov.	2,450,751 (2,162,583)			1,673,465		
12 Dec.	2,631,776 (2,412,291)			1,629,350		
1~9 Jan.-Sep.	23,468,719 (20,880,884)	*24,417,800	*4.0	14,004,986	*15,062,600	*7.6
1~12 Jan.-Dec.	31,191,856 (27,766,112)			18,954,031		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、2019年の*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2018年の値は確定値である。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2018) and provisional (2019), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2019年9月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Sep. 2019 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2018年 9月	2019年 9月	伸率(%)	2018年 1月～9月	2019年 1月～9月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,159,595	2,272,900	5.2	23,468,719	24,417,800	4.0
韓国	South Korea	479,733	201,200	-58.1	5,697,997	4,934,200	-13.4
中国	China	652,740	819,100	25.5	6,448,441	7,402,600	14.8
台湾	Taiwan	329,142	376,200	14.3	3,689,930	3,736,600	1.3
香港	Hong Kong	126,174	155,900	23.6	1,661,693	1,660,900	0.0
タイ	Thailand	54,422	62,100	14.1	782,996	868,500	10.9
シンガポール	Singapore	23,366	29,100	24.5	260,800	284,600	9.1
マレーシア	Malaysia	26,667	28,800	8.0	306,075	309,500	1.1
インドネシア	Indonesia	24,437	25,000	2.3	282,523	282,300	-0.1
フィリピン	Philippines	24,779	37,800	52.5	354,029	402,200	13.6
ベトナム	Vietnam	29,270	38,300	30.9	291,242	376,000	29.1
インド	India	13,310	15,900	19.5	116,756	135,400	16.0
豪州	Australia	48,617	60,500	24.4	401,548	449,300	11.9
米国	U.S.A.	104,637	127,200	21.6	1,128,574	1,277,000	13.2
カナダ	Canada	23,100	28,500	23.4	241,077	269,200	11.7
英国	United Kingdom	26,904	49,600	84.4	246,824	290,400	17.7
フランス	France	20,143	26,500	31.6	230,790	252,300	9.3
ドイツ	Germany	20,006	22,800	14.0	159,462	177,200	11.1
イタリア	Italy	12,273	13,400	9.2	114,433	124,500	8.8
ロシア	Russia	7,555	10,500	39.0	68,467	83,700	22.2
スペイン	Spain	10,566	11,500	8.8	89,979	98,700	9.7
その他	Others	101,754	133,000	30.7	895,083	1,002,700	12.0

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値である。

◆注3：2018年の数値は確定値、2019年の数値は推計値である。

◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

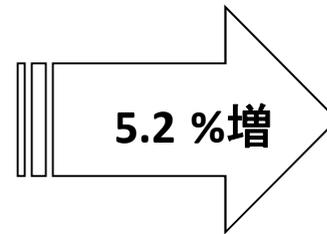
◆Note 2. Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice).

◆Note 3. Above figures for 2018 are definitive, while figures for 2019 are the preliminary ones estimated by JNTO.

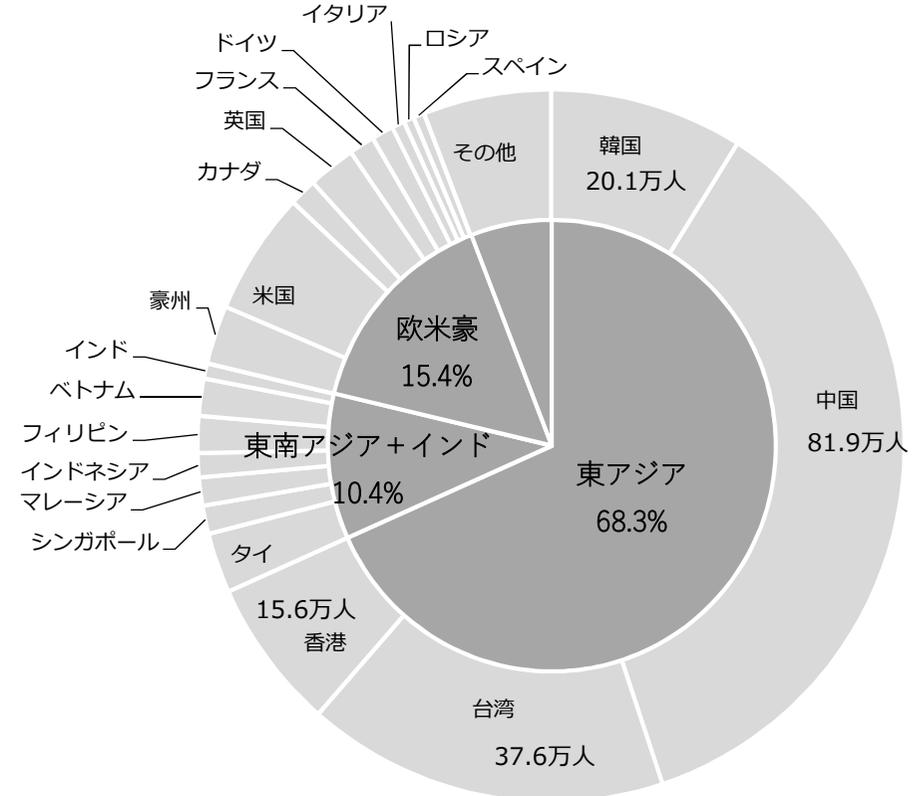
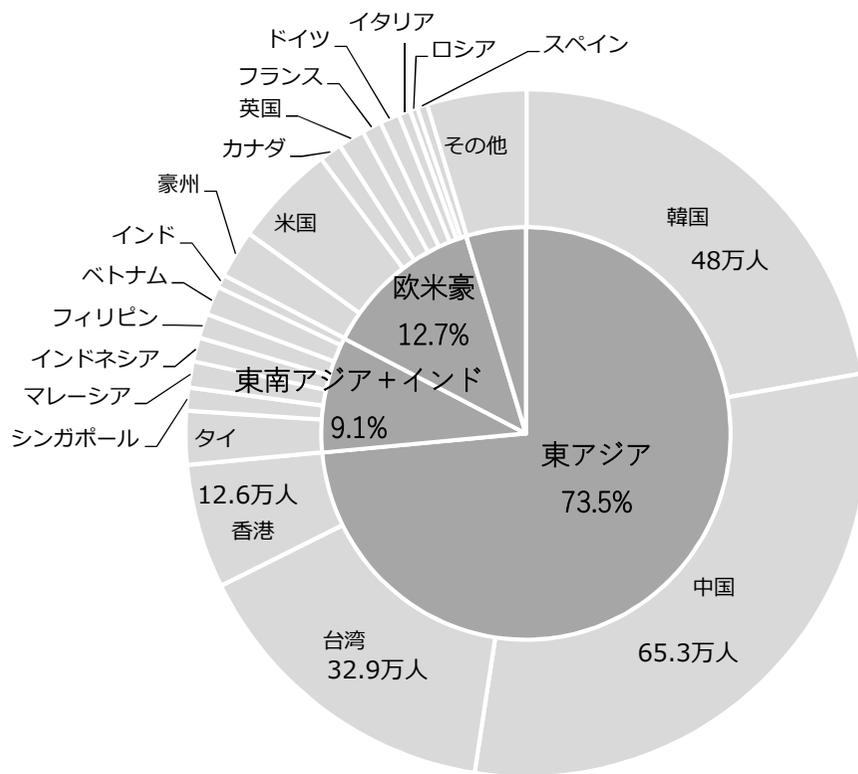
訪日外客数のシェアの比較

2018年/2019年

2018年9月
216万人



2019年9月
227万3千人



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 58.1%減の 201,200 人であった。最近の日韓情勢もあり減便や運休による航空座席供給量の減少や訪日旅行を控える動きが発生していることに加え、韓中関係の改善による中国への渡航需要の回復や旅行先としてベトナムが人気になるなど海外渡航先が多様化していること、韓国経済が低迷していることもあり、訪日者数の前年同月比は大幅に減少した。
- **中国**は、前年同月比 25.5%増の 819,100 人で、9 月として過去最高を記録。新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、1 月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果や昨年は台風第 21 号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等があったこともあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。
- **台湾**は、前年同月比 14.3%増の 376,200 人で、9 月として過去最高を記録。地方への新規就航や増便、チャーター便の運航による航空座席供給量の増加に加え、昨年発生した台風第 21 号の影響等による訪日者数減少の反動や航空会社のストライキに起因する航空運賃の値下げの影響があり、訪日者数の前年同月比は 2 桁の伸びを記録した。
- **香港**は、前年同月 23.6%増の 155,900 人であった。大規模デモ等抗議活動の影響や台湾、タイ等安価に楽しめる旅行先が好評であるものの、増便等による航空座席供給量の増加や昨年発生した台風第 21 号の影響等による訪日者数減少の反動もあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。

② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 14.1%増の 62,100 人で、9 月として過去最高を記録。バンコク-福岡線の新規就航等に加え、旅行博への出展、メディア招請等の訪日旅行プロモーションの効果や昨年は台風第 21 号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等があったこともあり、訪日者数の前年同月比は 2 桁の伸びを記録した。
- **シンガポール**は、前年同月比 24.5%増の 29,100 人で、9 月として過去最高を記録。学校休暇に伴う訪日需要に加え、昨年は台風第 21 号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等があったこと、前年春頃に比べ増便や機材の大型化による航空座席供給量の増加等もあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。
- **マレーシア**は、前年同月比 8.0%増の 28,800 人で、9 月として過去最高を記録。昨年は台風第

21号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等があったことに加え、三連休が三回あり海外旅行需要が高まったことから、訪日者数の前年同月比は増加した。

- **インドネシア**は、前年同月比2.3%増の25,000人で、9月として過去最高を記録。昨年5月に就航したジャカルタ-成田線の運休等により航空座席供給量が減少した影響は引き続きあるものの、昨年は台風第21号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等があったことに加え、例年より1か月早く始まった旅行博シーズンでの訪日旅行商品の販売やインセンティブ旅行を目的とした渡航の増加もあり、訪日者数の前年同月比は増加した。
- **フィリピン**は、前年同月比52.5%増の37,800人で、9月として過去最高を記録。昨年12月のマニラ-新千歳線、2月のマニラ-羽田線、7月のマニラ-関西線、8月のクラーク-成田線の新規就航等による航空座席供給量の増加に加え、旅行博への出展や昨年は台風第21号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航等があったこともあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。
- **ベトナム**は、前年同月比30.9%増の38,300人で、9月として過去最高を記録。旅行会社と連携したキャンペーンによる訪日旅行商品の販売促進、訪日セミナー・商談会の実施やイベント出展等の訪日プロモーションの効果に加え、新規就航、増便による航空座席供給量の増加やインセンティブ旅行を目的とした渡航の増加もあり、訪日者数の前年同月比は好調に推移した。
- **インド**は、前年同月比19.5%増の15,900人で、9月として過去最高を記録。旅行会社や航空会社との共同広告や旅行雑誌への広告掲載による情報発信等、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果に加え、インセンティブ旅行等のMICEを目的とした渡航の増加もあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。

2. 豪州、北米

- **豪州**は、前年同月比24.4%増の60,500人で、9月として過去最高を記録。継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションやラグビーワールドカップによる日本の露出機会の増加に加え、ラグビーワールドカップを目的とした訪日需要の高まり、パース-成田線の新規就航もあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。
- **米国**は、前年同月比21.6%増の127,200人で、9月として過去最高を記録。継続的なメディアへの情報提供等支援による日本の露出の増加により、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。なお、昨年は台風第21号の影響による関西空港の閉鎖に伴う航空便の欠航があったこともあり、前年同月比の伸率増加が顕著に表れた。
- **カナダ**は、前年同月比23.4%増の28,500人で、9月として過去最高を記録。ラグビーワールドカップを目的とした訪日需要の高まりに加え、カナダとの関係が冷え込む中国やデモが続く香港から日本への海外渡航先変更も考えられ、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録

した。

3. 欧州

- **英国**は、前年同月比 84.4%増の 49,600 人で、単月として過去最高を記録。EU 離脱後の経済に対する不安感はあるものの、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果に加え、ラグビーワールドカップを目的とした訪日需要の高まりやロンドン-関西線の就航等による航空座席供給量の増加もあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。
- **フランス**は、前年同月比 31.6%増の 26,500 人で、9 月として過去最高を記録。フランス国内における日本関連イベントの開催など、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果によりメディア等での日本の露出が増えたことに加え、増便による航空座席供給量の増加やラグビーワールドカップを目的とした訪日需要の高まりもあり、訪日者数の前年同月比は好調な伸びを記録した。
- **ドイツ**は、前年同月比 14.0%増の 22,800 人で、9 月として過去最高を記録。ドイツ経済が減速傾向にある中でも、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションにより日本への関心が引き続き高いことに加え、新聞・雑誌での広告や日本関連記事の掲載や航空会社との共同キャンペーン等の効果もあり、訪日者数の前年同月比は 2 桁の伸びを記録した。
- **イタリア**は、前年同月比 9.2%増の 13,400 人で、9 月として過去最高を記録。継続的に展開してきた訪日旅行プロモーション効果による日本への関心の高まりや訪日旅行に関連したメディア露出の増加に加え、日本への経由便となる航空会社の座席供給量の増加やラグビーワールドカップを目的とした訪日需要の高まりもあり、訪日者数の前年同月比は前年同月を上回った。
- **ロシア**は、前年同月比 39.0%増の 10,500 人で、9 月として過去最高を記録。航空路線の新規就航、大幅な増便、機材大型化による航空座席供給量の増加に加え、クルーズ商品の販売増進、極東地域における航空会社による訪日運賃の大幅値下げ、旅行会社との共同広告や訪日旅行促進セミナー等の訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数の前年同月比は好調に推移を示した。
- **スペイン**は、前年同月比 8.8%増の 11,500 人で、9 月として過去最高を記録。航空会社や旅行会社との共同キャンペーン等、継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本への関心の高まりを、堅調な経済状況が下支えし、訪日者数の前年同月比は増加した。

【参考資料】

ラグビーワールドカップ2019日本大会 出場国からの訪日外客数（JNTO推計値）

Visitor Arrivals from Rugby World Cup 2019 participating countries for Sep. 2019 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			備考
		2018年 9月	2019年 9月	伸率(%)	
出場国総数	Participating Countries Total	254,859	347,200	36.2	
プール A	日本	Japan			
	アイルランド	Ireland	1,775	9,200	418.3
	スコットランド	Scotland			英国に含める。
	サモア	Samoa	19	100	426.3
	ロシア	Russia	7,555	10,500	39.0
プール B	ニュージーランド	New Zealand	6,975	11,300	62.0
	南アフリカ	Republic of South Africa	833	4,200	404.2
	イタリア	Italy	12,273	13,400	9.2
	ナミビア	Namibia	14	100	614.3
	カナダ	Canada	23,100	28,500	23.4
プール C	イングランド	England			英国に含める。
	フランス	France	20,143	26,500	31.6
	アルゼンチン	Argentina	1,650	4,800	190.9
	トンガ	Tonga	31	100	222.6
	米国	U.S.A.	104,637	127,200	21.6
プール D	ウェールズ	Wales			英国に含める。
	豪州	Australia	48,617	60,500	24.4
	フィジー	Fiji	123	400	225.2
	ジョージア	Georgia	77	500	549.4
	ウルグアイ	Uruguay	133	300	125.6
(参考)	英国	United Kingdom	26,904	49,600	84.4

- ◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値である。
- ◆注3：2018年の数値は確定値、2019年の数値は推計値である。なお、推計値は10人単位で四捨五入している点に注意が必要。
- ◆注4：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ◆Note 2. Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice).
- ◆Note 3. Above figures for 2018 are definitive, while figures for 2019 are the preliminary ones estimated by JNTO.
Figures are rounded to the nearest hundred.